



鈴鹿川通信

国土交通省中部地方整備局
三重河川国道事務所
鈴鹿川出張所
第35号
令和3年6月発行

約500mの新しい護岸ができました



昨年度から四日市市塩浜町で施工していた低水護岸の工事が完成しました。延長は約500mあります。低水護岸をつくることで、洪水時の水の流れから高水敷が削られることを防ぎ、河川堤防を守ることができます。工事期間中のご協力ありがとうございました。

◆令和2年度 鈴鹿川塩浜護岸工事（櫛久志本組）／四日市市塩浜町地先



去年の8月お盆明けから稼働し、約9か月間工事させていただきました。5月末に無事に工事完了しました。工事期間中は地域の皆様にご不便とご迷惑をおかけしましたが温かく見守っていただきありがとうございました。これからも安心と安全な工事で頑張ります。現場代理人：佐藤 真一朗

水陸両用ブルドーザーが鈴鹿川で働きます

鈴鹿川の下流部において、7月から河道掘削工事が始まります。河道掘削とは、川に堆積した土砂を取り除く工事のことで、川の流れが良くなり洪水時の水位を下げる効果があります。

今回の工事では、昨年度に引き続き水陸両用ブルドーザーが活躍します！鈴鹿川下流部の水深は、陸上用ブルドーザーを使うには深く、台船を入れるには浅いため、水陸両用ブルドーザーが適しています。水陸両用ブルドーザーは全国に5台しかないそうです。とてもめずらしい重機なので、お近くを通った際にはチェックしてみてくださいね。（遠くからでも見られますので現場内への立入はご遠慮ください。）



鈴鹿川の刈草いりませんか？



鈴鹿川では毎年5月～11月にかけて2回、堤防除草を行っています。除草をすることで、堤防の変状や損傷を早期に発見することができるようになります。今年度も作業が始まりました。地域の皆様にはご迷惑をおかけしますがご協力よろしくお願いします。

除草作業では、例年1500トン近くの刈草が発生します。三重河川国道事務所では、刈草の処分によるコスト削減のため、有効利用していただける方に無料で配布する取り組みを行っています。刈草は無農薬であるため、畑の堆肥・敷材、家畜の飼料などにご好評いただいています。

詳細は三重河川国道事務所HPをご覧ください。

https://www.cbr.mlit.go.jp/mie/river/grass_clipping/karikusa.html

三重河川 刈草



除草の様子（昨年撮影）



無料配布の様子（5月撮影）

洪水に備えて巡視訓練を実施しました

毎年、出水期（6月～9月）を前に『出水時巡視訓練』を実施しています。今年も5月に実施し、洪水があったときの巡視手順の確認を行いました。巡視員たちは、本番と同じルートで現場を回り、洪水時に危険な場所を確認したり、出張所への報告方法の確認をしたりしました。

当日はあいにくの雨でしたが、洪水時は雨が降ることが想定されるので、本番さながらの臨場感で訓練することができました。



巡視の様子（5月撮影）

川の水位状況を知りたいときは
こちらが便利です>>>>>>
(川の水位情報)



編集後記

今年度最初の発行です。出張所内は4月にメンバーが変わり、ようやく体制が落ち着いて来たところです。（新型コロナはいつになったら落ち着くのやら…）

さて、6月に入り『出水期』と呼ばれる川の洪水が起きやすい時期に入りました。三重河川国道事務所では、出水に備えて河川管理施設の点検や出水対応の訓練を実施しました。皆様もご自身でできる備えをぜひお願いします。筆者はゴールデンウィーク中に、非常持ち出し袋の更新をしました。いざというときのためにできることはやっておきたいですね。今年も大きい災害が起きないことを祈ります。

よろしくお願いします



新型コロナウイルス感染防止対策を実施中です。
在宅勤務を行っている場合もございますので、ご不便をおかけしますが
来所の際には事前に連絡していただきますようお願い致します。